第１回 北海道林業・木材産業新型コロナウイルス対策に関する連絡会議 概要

【開催日時】 令和２年４月22日（水）

【開催方法】 書面

【開催結果】

議案１ 「北海道林業・木材産業 新型コロナウイルス対策に関する連絡会議」の設置について

参加者11名中11名が会議への参画に同意

議案２ 現在の影響について

（主な意見）

- 原木の販売不振、原木受け入れ制限等（９名１３件）
  ⇒主にトドマツに関するもの：５名８件
  ⇒主にカラマツに関するもの：２名２件
- 建築材等の販売不振（３名４件）
- 産業用資材（梱包・パレット・サンギ等）の販売不振（７名１０件）
- 移出原木の停滞（２名３件）

議案３ 今後、予想される影響について

（主な意見）

- 林業事業体の経営の逼迫（５名９件）
- 木材加工工場の経営逼迫（３名４件）
- 木材製品の需要減退（６名１１件）
  ⇒主に建築材等に関するもの：５名８件
  ⇒主に産業用資材に関するもの：１名１件
- 原木価格の低下及び流通の変化（４名４件）

議案４ これまでに講じた、あるいは今後、講じることとしている対策について

（主な意見）

- 原料や仕向け先の転換など需要動向に合わせた生産体制等のシフト（３名６件）
- 減産等の生産調整及び雇用調整金の申請など（３名３件）
- 国等の関係機関への要望活動等（２名４件）
- 関係者の状況把握及び、その内容を踏まえた対応策の検討（２名３件）
- 原木価格の見直し（２名２件）

議案５ 今後、必要となる対応について

（主な意見）

- 国有林、道有林における搬出期限の延長や出材量の調整など（６名７件）
- 休業補償、代替事業の創出などの雇用対策（４名５件）
- 材の出材を伴わない事業の推進や原料材比率の高い山林の伐採など、需要動向に応じた森林整備事業の推進（４名５件）
- 原木・製品の保管場所拡張や在庫の掛かり増し経費などに対する支援（３名３件）
- 流通経費や原木価格維持補填、製品輸送運賃補助など流通の下支え（３名３件）
- 返済期間の猶予、融資枠の追加、相談体制の確立など金融対策の充実（２名４件）
- 各地の生産計画や需要動向、補助事業などに関する情報のとりまとめ及び発信（２名２件）